

1日、チツソと

## 3度目の交渉

新認定患者18人

水俣市月浦看護人川本輝夫さん

(左)らの新認定水俣病患者十八人

(熊本十六人、鹿児島二人)は、

チツソに対し、補償問題について  
の話し合いを申し入れていたが、

一日午後二時からチツソ水俣支社

で行なわれることになった。三度

目の話し合いになるが、患者側の

自主解決に対し、チツソ側は中央

公害審査委員会での解決を提案

し、話し合いは煮詰まっていな

い。